

YACかわら版 第46回

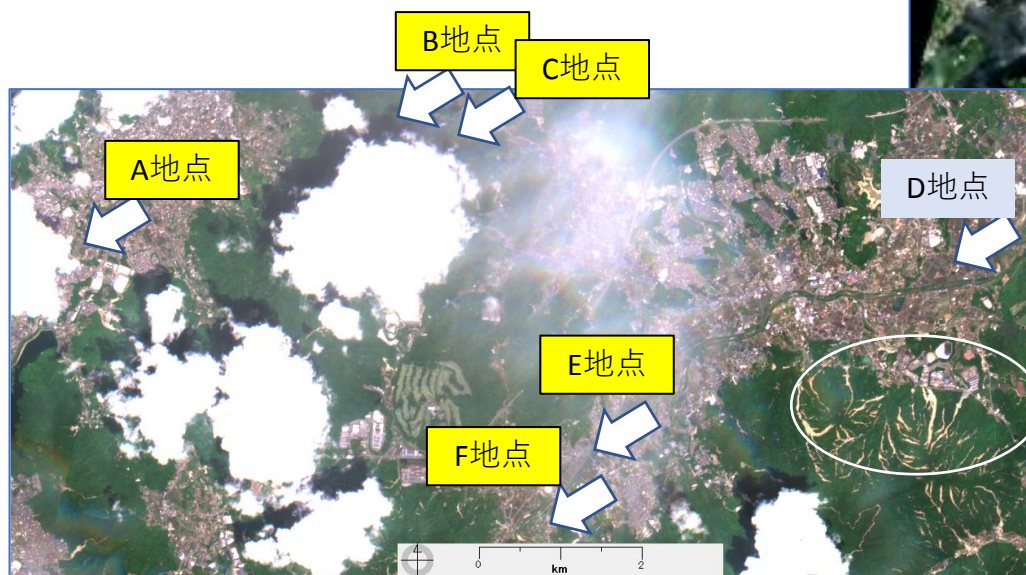
田植を衛星データで！

みなさんの住んでいるところでは、田植えはいつ頃ですか。広島県では5月の内に田植えは終わるようです。これまで、小麦畑やお茶畑を衛星データでみてきました。田植えをする頃の水田はどのようにみえるのでしょうか。

色合成のナチュラルカラーは、水域を黒くみせます。田植えの用意を終え、田に水が入れるとその様子が分かるはずです。

(ある程度広い水田では見分けることができるはずです) 5月23日、広島県のかかなり広い部分をセンチネル2Bが観測しました。観測時開始時刻10:46は事前に分かりますので、観測に合わせて、水田の様子を現地で観察することにしました。

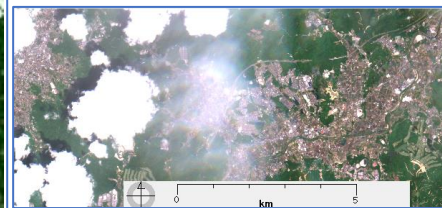
雲にカバーされていない場所(D地点)、薄雲のカバーしているところ(D地点以外)の違いなどかわかるはずです。



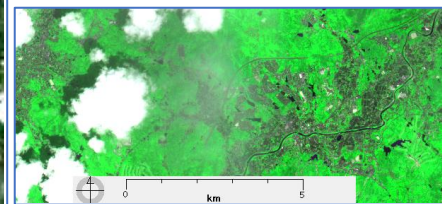
2020年5月23日
センチネル2

5月26日配信

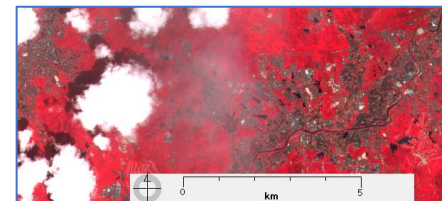
トゥルーカラー
自然な見た感じに近い



ナチュラルカラー
水のある所が黒く見える



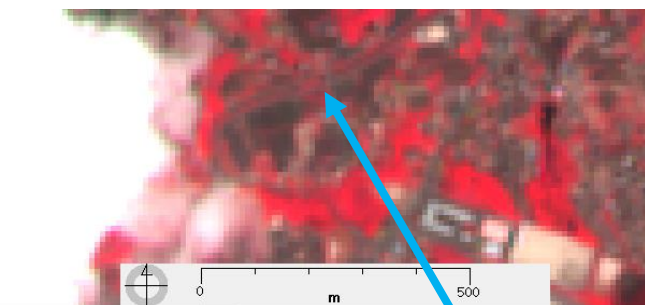
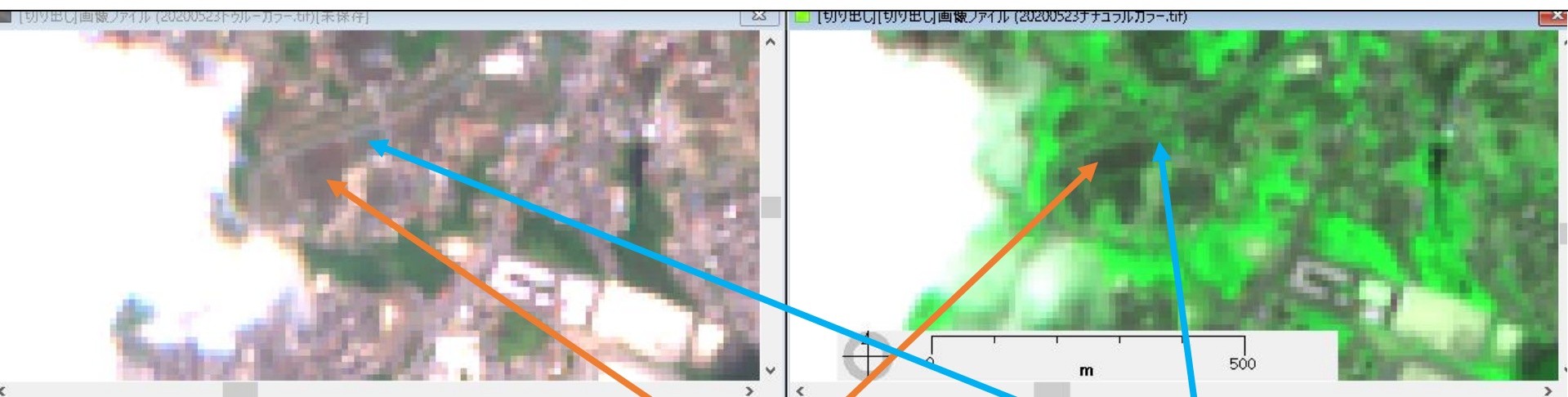
フォルスカラー
植物が育っているところを赤くみえる。植物が生き生きしているほど赤が濃い



参考
山の土色の筋は
2020年西日本豪
雨の被害の跡

A地点

薄雲の下 雲の間
あまり広くはない



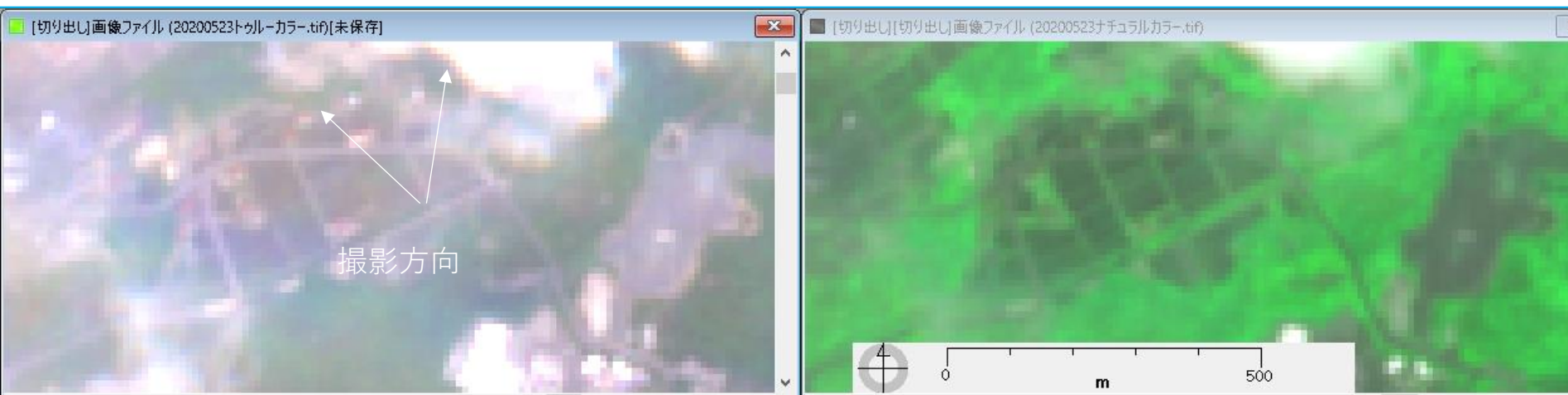
田植え直前前



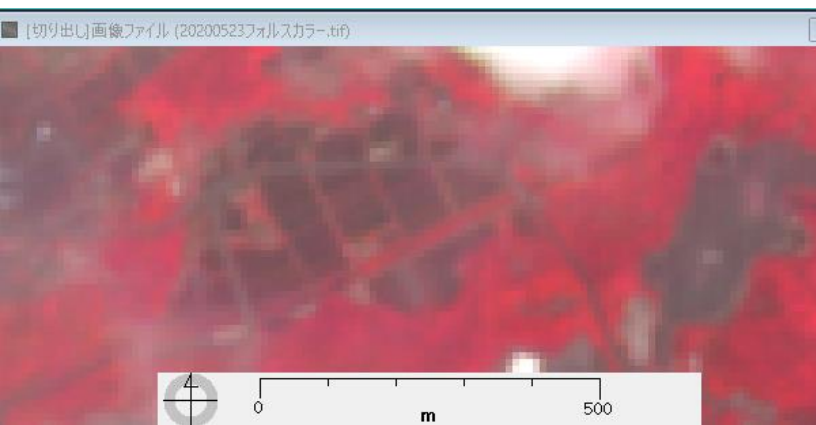
田植え準備をしていない場所

水が入れられ黒く見える

薄雲の下 広島県としては1枚の水田が広い

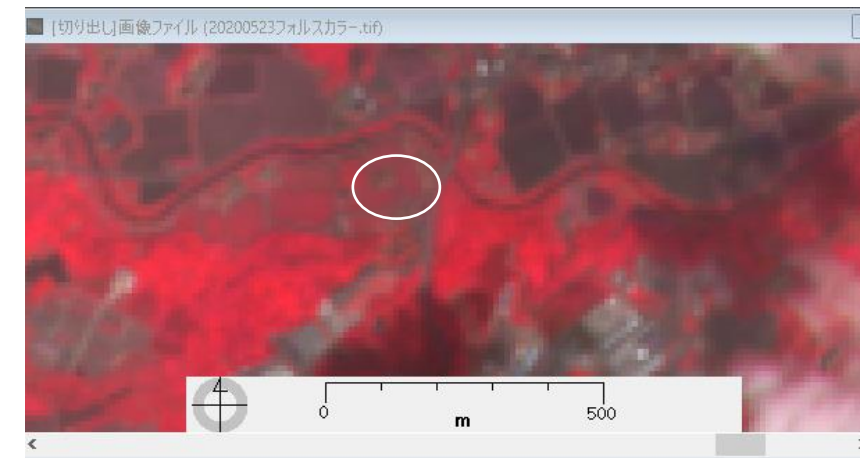
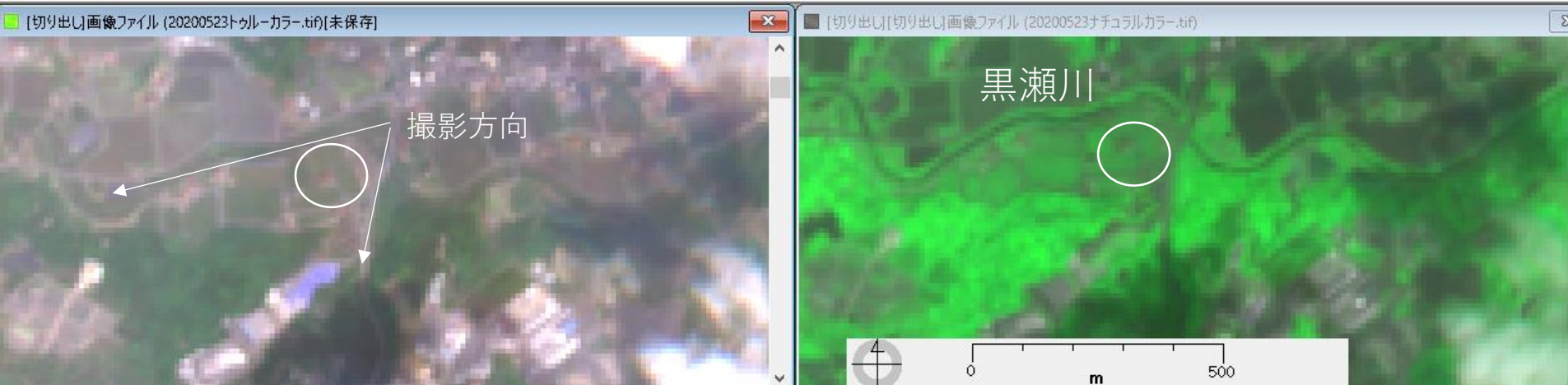


薄雲の下でも、水が入られている水田ははっきり確認できる。田植え後でも稲は小さいのでフォルスカラーでは確認できない。



C地点

薄雲の下麦畑（たぶん裸麦）



この辺りでは珍しい麦畑、収穫間際で、水田でもない。



- トゥルーカラー→ 薄雲の下で麦色も不鮮明（畑も広くない）
- ナチュラルカラー→水はない
- フォルスカラー→ 周囲の草地や山の木々のようにはなっていない

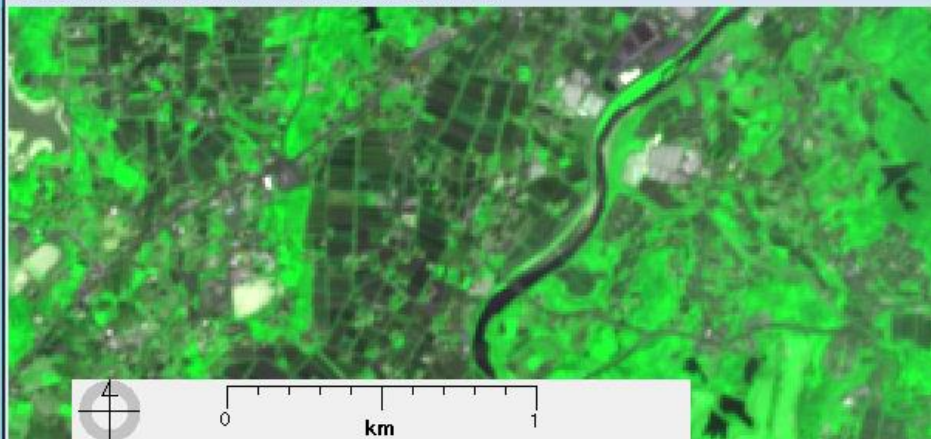
D地点

雲の影響を受けていない、広い水田

[切り出し]画像ファイル (20200523トカル-カラー.tif)[未保存]

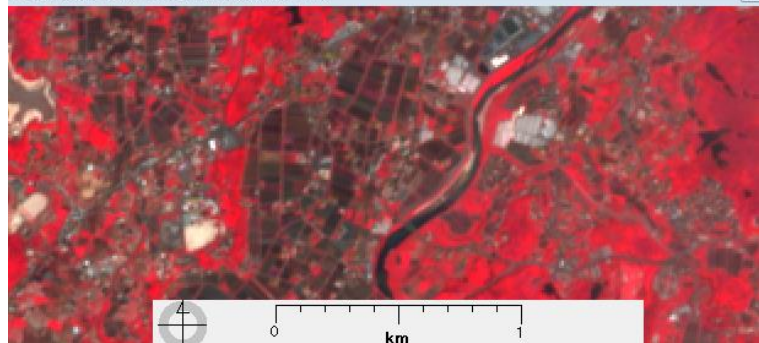


[切り出し][切り出し]画像ファイル (20200523ナチュラルカラー.tif)



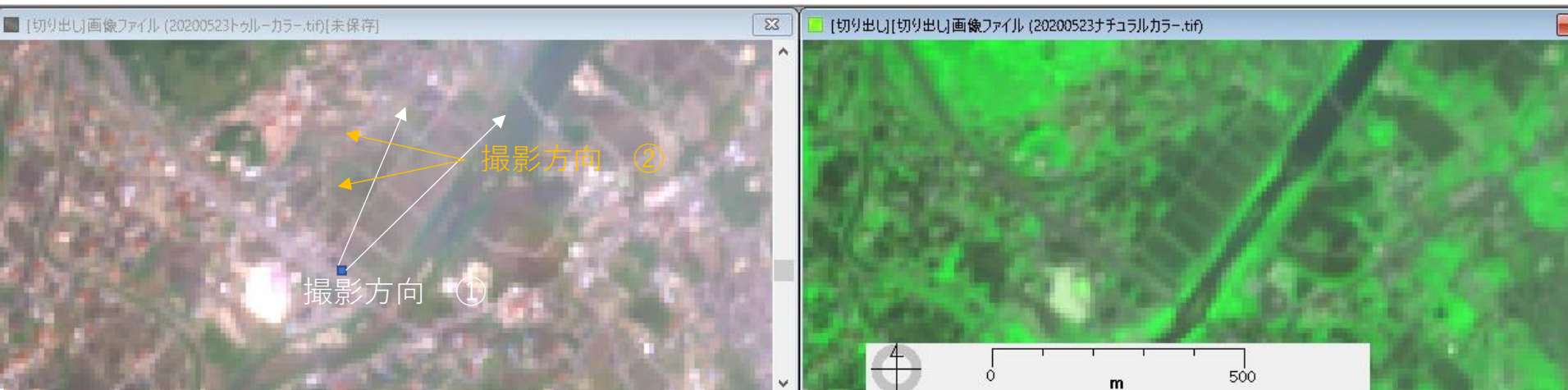
ナチュラルカラー画像で、みずを入れた水田が確認できる理想的な画像
ところどころ水田の用意のしていない場所も、写真と照合できる。

[切り出し]画像ファイル (20200523フォルスカラー.tif)

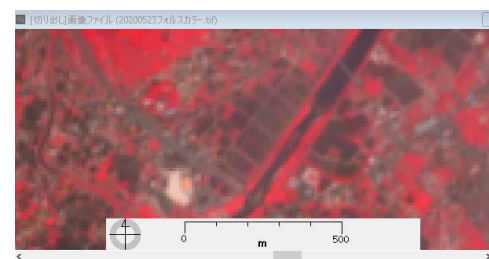


E地点

薄雲の下 広島県としては1枚の水田が広い

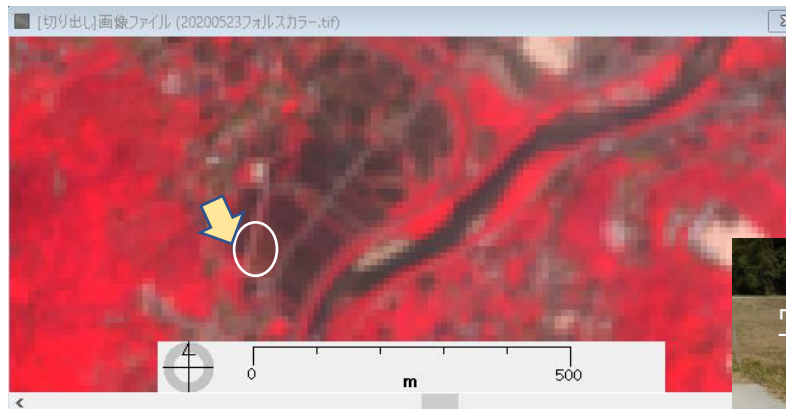
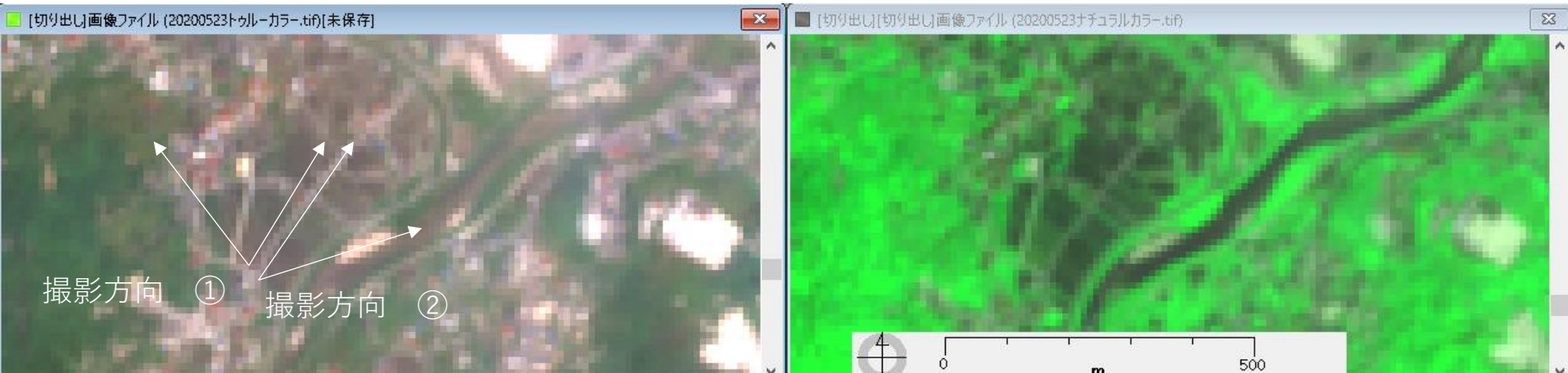


水田の表面に水が見えないところも、ナチュラルカラーでは他の水田と違いがあまりない。薄雲のためだろうか。水をしっかり含んでいたら黒くなるのだろうか



F地点

薄雲の下 広島県としては1枚の水田が広い



まだ水がしっかり入れられていない水田と、田植えを済ませている水田は、ナチュラルカラーで区別がつくようだ。
写真①の写真では、かれていない草もあるようで、フォルスカラーにその様子がでている。

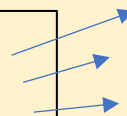


「EISEI」チャレンジデータ <http://www.yac-j.com/hq/info/yackawaraban46data.html>

YACかわら版
46データ



3種類の色合成した
センチネル2データ



- 20200523トータルカラー.tif
- 20200523ナチュラルカラー.tif
- 20200523フォルスカラー.tif